

いざいも

ItakoCityCouncilNews



第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会



市制20周年記念

第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会 ～潮来市から参加したクルーの皆様と一緒に～

審議議案と議決結果

会 期：9月2日～24日（23日間）

審議議案等：24件

（市長提出議案等：17件、追加議案等：3件、請願：2件、議員発議：2件）

令和7年
第3回9月定例会

条例制定及び改正 6件	
潮来市職員の育児休業等に関する条例及び潮来市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決
潮来市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
潮来市立潮来ヘルスランドさくらの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
潮来市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
潮来市都市公園条例の一部改正について	原案可決
潮来市運動施設条例の一部改正について	原案可決
補正予算 5件	
令和7年度潮来市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
令和7年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
令和7年度潮来市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
令和7年度潮来市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
令和7年度潮来市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
認定 4件	
令和6年度潮来市歳入歳出決算認定について	認定
令和6年度潮来市水道事業会計決算認定について	認定
令和6年度潮来市工業用水道事業会計決算認定について	認定
令和6年度潮来市下水道事業会計決算認定について	認定
報告 2件	
令和6年度潮来市健全化判断比率の報告について	報告
令和6年度潮来市資金不足比率の報告について	報告
契約変更 1件	
工事請負契約の変更について（R06国補前川運動公園多目的広場人工芝工事） ※追加議案	原案可決
同意 1件	
潮来市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて ※追加議案	同意
諮問 1件	
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて ※追加議案	適任
請願 2件	
ひきこもり基本法の制定を求めるための意見書採択を求める請願	採択
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択
議員発議 2件	
ひきこもり基本法の制定を求める意見書の提出について	原案可決
教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	原案可決

議案ピックアップ

＼気になる議案をチェック／

潮来市立潮来ヘルスランドさくらの設置及び管理に関する条例の一部改正について

高騰している人件費及び光熱水費の一部を利用者が負担することにより安定した運営を図るため、使用料の一部を改正するもの。改正後の使用料は次のとおりです。

使用区分		改正前	改正後	増額
一般	市内	477円	577円	100円
	市外	667円	767円	
中学生及び高校生 高齢者（満70歳以上）	市内	191円	291円	
	市外	381円	481円	
小学生	市内	無料	100円	200円
	市外	無料	200円	
小学生未満		無料	無料	変更なし

※別途消費税が加算されます。

潮来市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定について

太陽光発電設備の適正な設置及び管理について必要な事項を定め、災害の防止、良好な景観の形成及び生活環境の保全を図り、市民の安全と安心を確保するために制定するもの。

対象となるのは、発電出力が10キロワット以上の事業用の太陽光発電設備であり、事業者等に対しては、本条例及び関係法令を遵守することはもちろん、災害の防止や生活環境・自然環境の保全に十分配慮すること、さらに近隣関係者及び地域住民等との良好な関係を保つよう努めることを求めています。



令和7年度潮来市一般会計補正予算（第2号）

歳出 高齢者交通対策事業補助金 648万2千円

高齢者タクシー利用料金助成事業の制度改正に伴う10月以降半年分の助成費用。

10月1日から制度の一部を見直し、より利便性の高い内容に改正されました。

【主な見直しの内容】

1枚の金額300円、1回の利用上限額：1,200円（4枚まで）、交付枚数年間80枚（令和7年10月以降は40枚）

迎車料金も利用できるようになりました。

詳しい制度内容や申請方法などについては、潮来市ホームページをご確認いただくか、市役所高齢福祉課までお問い合わせください。





一般通告質問

一般通告質問とは、議員が市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などに質問をしたり、報告や説明を求めることです。

鴛田 正信 議員 P.5

- 1 潮来市に進出している外国企業（韓国・中国）の対応について
- 2 潮来小学校体育館改修について
- 3 潮来祇園祭禮について
- 4 これから先、潮来市をどのようなビジョンで活性化するのか

田崎 清 議員 P.7

- 1 救急救命地域医療について
- 2 前川運動公園サッカー場について
- 3 イノシシの被害対策について
- 4 宿泊税について

飯島 康弘 議員 P.9

- 1 『6つの提言の進捗』について
- 2 子育て支援事業『多子世帯の利用者負担軽減事業』見直しについて
- 3 『在宅医療と行政の関わり方』について

小沼 英明 議員 P.11

- 1 アントラースFCと潮来市で行う9月17日からのふるさと納税を活用したクラウドファンディングプロジェクトについて
- 2 市内の危険な空き家について
- 3 令和7年8月8日付で不適正な事務処理に係る本市職員を懲戒処分とした。
- 4 クリーンセンター火災のその後について

吉川 利一 議員 P.13

- 1 過疎対策について
- 2 なめがた地域医療センターの救急救命機能復活について
- 3 潮来市の観光について

兼平 直紀 議員 P.15

- 1 潮来市の財政について
- 2 地域医療を守るために
- 3 粗大ごみ処理施設修繕か委託か

佐々木 徹 議員 P.17

- 1 牛堀中と潮来一中の統合において不平等はないか
- 2 クリーンセンターの火災から7か月が過ぎた現在お米について
- 3 子ども食堂について

志村 一 議員 P.6

- 1 2回目となるコミュニティバス実証運行について
- 2 10月からの助成内容が変更となる高齢者タクシーについて

和田 直子 議員 P.8

- 1 居場所づくりと市民協働について
- 2 社会基盤施設の長寿命化について

石田 裕二 議員 P.10

- 1 企業誘致について
- 2 小・中学校 学校統合について
- 3 潮来市「ふるさと納税」の取り組みを伺う

黒須 俊行 議員 P.12

- 1 空き家対策について
- 2 都市公園の整備について
- 3 高齢者タクシー利用料金助成事業について
- 4 潮来駅と延方駅の環境整備について

阿部 慶介 議員 P.14

- 1 日の出5丁目交差点の危険な状態改善されたか？
- 2 市長宛に提出した提言書の日の出蓋掛けは？
- 3 防災訓練の大切さを！
- 4 潮来市に企業誘致は必要！について
- 5 中学校統合後のスクールバスについて
- 6 障害者の方に優しいまちづくり市内公共施設の障害者用駐車スペースについて！
- 7 潮来市のこども達全員が英語を話せるまちづくり！

平田 健三 議員 P.16

- 1 「地域密着型サービス」の支援強化を！
- 2 「ひきこもり支援」の対策充実を！
- 3 「津軽河岸あと広場」の利活用を！
- 4 「リチウムイオン電池・小型家電」の分別・回収強化を！

数字の横に「➤」が付いていないものは、紙面の都合上掲載できませんでした。
5ページから17ページにありますQRコード（議員氏名隣）を読み取ると、映像で視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

一般通告質問 気になるQ&A

潮来市に進出している外国企業（韓国・中国）の対応について

問 潮来市の発展に貢献して来た、ショッピングセンター、ホテルが経営難やいろいろな事情により手放した物件を外国企業（韓国・中国）が相次いで購入して営業を行っている。潮来市では外国企業（韓国・中国）に対してどのような対応をしているのか伺う。

答 濱野建設部長

建物は建設時に関係法令の許可を受けているので、改めて確認はしていない。しかし市民の安全や生活環境に影響がある場合は、状況を確認した上で対応していく。その際は、市民の安全と法令遵守を確保するために、関係法令に基づき茨城県、庁内関係部署、その他関係機関と連携して進めていく。

潮来小学校体育館改修について

問 潮来小学校体育館改修に於いて請負業者が事故を起こし工事がストップしたが、学校行事に影響しないのか、伺う。

答 吉川教育部長

市では緊急安全対策会議を開き早急に対処し、事故から11日間で労働基準監督署の使用停止命令解除となり、安全確認と事故現場の安全対策が完了したため再開した。
工事ストップで工期の延長は施工会社及び監理会社と工程を再確認したところ、契約期間である令和8年1月20日に工事は完成する予定となり、工期の延長はないものと考えている。
小学校の行事、児童教育に影響はないのかについて、工事の延長はないので、工事延長による行事等の影響はない。なお、体育館を利用出来ない期間の体育の授業については、潮来小学校の児童はバスを利用して津知小学校まで行き、津知小学校体育館で体育の授業や交流事業を行っている。

潮来祇園祭禮について

問 去年に引き続き茨城県民俗文化財活性化促進事業に選ばれて補助金が交付された。この補助金が潮来祇園祭禮の発展の為にどのように活用したのか、伺う。

答 沼田環境経済部長

1点目として、お祭り開催・運営事業では、祭禮ポスターやガイドブックの製作、警備本部設営費、仮設トイレレンタル料、山車GPSレンタル料に活用している。

2点目として、民俗文化財公開・継承事業では、お囃子道具類の新調や修繕、獅子銅衣新調に活用している。

3点目として、記録・情報発信事業では、祭禮の記録撮影、お獅子演奏の音源収録などに活用する計画になっている。

これから先、潮来市をどのようなビジョンで活性化するのか

問 潮来はアヤメで有名な観

光地である。今は昔の勢いはない。昔の地名度を取り戻して行く為には、どのようなアイデアをもって活性化させるのか、伺う。

答 沼田環境経済部長

年間を通した観光事業創出のため、ろ舟運航や広域連携事業などを推進。また、地域活性化や観光誘客に繋げるため「潮来市日本一の水路のまち基本計画」に基づき前川周辺の景観形成事業にも取り組んでいる。今後持続可能な観光事業を水郷潮来観光協会をはじめとする関係団体と共有し、より一層の魅力向上を図りたい。



質問者 ときた 正信 鳩田



審議議案と議決結果

議案ピックアップ

一般質問

決算特別委員会

委員会審査

こども議会アンケート

意見書・議員活動

一般通告質問 気になるQ&A

2回目となるコミュニティバス実証運行について

問 実証運行ルートの変更は可能か？

【議会・提案資料】



【微変更提案内容の説明】

今回のルートでは、

保健センター

大塚野第4児童公園

となつているが、それではもつたない。

保健センター

島崎城趾

台上戸集落センター

大塚野第4児童公園

とすれば、公共交通空白地域の2地区を減らすことができる。

答 榊原総務部長

コミュニティバスの有償実証運行に当たり、道路運送法上の申請をしている。現在、国土交通省で審査をしている段階となつてから、現時点で軽微な変更については難しい。

問 今回の運行は有料とされたが、コミュニティバスの良さを多くの方に知っていただく為にも前半3ヶ月を無料にしては？

答 榊原総務部長

今年度の有償実証運行については、公共交通活性化協議会での決定事項であり、有償による利用率の変化や実態等を見ることは、今後の持続可能な公共交通を検討していく上で重要な要素となることから、有償による実証運行となつた。

問 まだ、実証運行されていない公共交通空白地域におけるコミュニティバスの実証運行は？

答 榊原総務部長

議員指摘のとおり、現時点では、市内全ての公共交通空白地域を網羅することはできていない。これまでのコミュニティバスとタクシー、この組み合わせた形での取組の中間地点であり、今後コミュニティバスの運行の見直しなども合わせて、ニーズに添えていきたい。

10月からの助成内容が変更となる高齢者タクシーについて

問 本年度、9月までは900円の助成券を21,600円分発行、10月からは300円の助成券を12,000円分発行となつた。9,600円の減額の経緯は？

答 村田市民福祉部長

高齢者タクシーの利用実態は、1,200円以下の乗車が多い状況である。また、昨年度の実績は、利用率約41%であり、平均助成額は一人あたり年

額約1万7,000円になる。これらのことを勘案し、交付枚数及び年間最大助成額が定まつた。

問 助成券利用の上限を300円の助成券4枚までとした理由は？

答 村田市民福祉部長

助成券は、タクシー迎車料金300円やコミュニティバス有償実証運行の乗車券にも使用できるものとなつた。さらには、2キロメートル未満のタクシー利用の際にも、利用者が無駄なく使用しやすくなる。タクシー券の利用率の向上や利便性を図るため、上限を300円の助成券を4枚までとした。



はじめ 志村

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

救急救命地域医療について

潮来市発注工事にて短期間で2件の労働災害

問 ドクターヘリで搬送された搬送先と搬送時間は？

答 沼田環境経済部長

搬送先は、印西市日本医科大学千葉北総病院。搬送時間は、事故現場よりヘリの到着場所（前川運動公園）までの11分である。

問 救急患者の最長の搬送先、搬送時間は？

答 榊原総務部長

令和7年1月1日～8月27日の期間において千葉市で56分である。

問 行方地域医療センターは病床199、近隣自治体より9億円もの出資支援による施設であり、救急医療充実に向け潮来市こども計画案にて、県鹿行管内自治体と連携して取り組むとパブリックコメントで回答しているが、具体的な取り組み、進捗状況は？

答 村田市民福祉部長

茨城県保健医療計画に基づき

鹿行南部地域（潮来・鹿嶋・神栖）を2次救急医療体制の基本として地域の病院が輪番制により2次救急医療を提供している。3市で協定を結び、救急医療体制や周産期医療を確保するため、患者を受け入れている病院へ補助金を交付している。

小児科については、鹿嶋市に夜間小児救急診療所があり、潮来市民も利用できるよう潮来市から負担金を支払っている。

潮来保健所主催の地域医療構想調整会議で隣接する千葉県との連携も含め検討している。

再問 市長の演説において潮来市議会は行方医療センター請願、この間違った請願に賛成した議員がいるという発言をされており、どこが間違っているのか伺う。

答 庄司副市長

請願事項の「地域医療構想で病床や医師の養成定員が削減される方針があるが」という部分だが、このような方針はないと県にも確認しているため、誤りがあるとの発言になった。

再問 救急医療について鹿行管内自治体と連携して取組むと市

長は述べている。病院の機能維持普及を求めていく方針をかげ当選した行方市長。

行方市に対して潮来市はどのように医療センターについて向き合っていくのか伺う。

答 村田市民福祉部長

行方地域医療センターが充実されることについては、理想的ではあるが現時点ですでに規模が縮小されており、現状の外來機能を維持していただきたいと考えている。

前川運動公園サッカー場について

問 市内、市外の直近半年のサッカー場の利用状況について伺う。

答 吉川教育部長

（サッカー場）

市内利用者	9,223人
市外利用者	1万1,120人
（芝生広場）	
市内利用者	362人
市外利用者	3,610人

問 芝生広場の管理に係る費用（施肥、芝刈り、張替え等）について伺う。

答 吉川教育部長

令和6年度管理費用は503万3,200円。

問 芝生広場が非常に荒れている状況であったが、何がいったのか？

答 吉川教育部長

芝生が荒れた要因は、4月上旬の大雨が続いたあと、降雨の状況でもキャンセルせず大会を実施し利用したため芝生が削られてしまった。

再問 荒れた芝生を市民の税金でなおし、利用に支障をきたしたことについて伺う。

答 大崎生涯学習課長

雨の関係で芝生が緩み削られたため傷んでしまい養生期間を設け利用できない期間があった。利用状況の良い前川グラウンドなので人口交流を含め、スポーツツーリズムも推進していきたい。



質問者 高崎 清



審議議案と議決結果

議案ピックアップ

一般質問

決算特別委員会

委員会審査

こども議会アンケート

意見書・議員活動

一般通告質問 気になるQ&A

多様な課題に向き合い、持続可能な地域運営を行っていくために不可欠な「市民協働」の視点から問う

居場所づくりと市民協働

問 公民館の稼働率・利用状況は？

答 吉川教育部長

開館日ベースの稼働率は、中央99％、潮来93％、津知92％、100％、延方70％、93％、大生原50％、54％、牛堀95％、96％である。中央は大ホール等が使いやすい利用が多い。

再問 使用日数ベースでは稼働率は高く見える一方、利用記録は紙台帳中心でデータ活用・分析が不十分ではないか。公民館が保有する利用実態データおよびデジタル化の状況について伺う。

答 大崎生涯学習課長

実績報告書に基づき紙ベースで集計しており、人数などの基本記録はあるが、詳細なデータ化・分析はまだ作成していない。今後、データ化の在り方を研究して参りたい。

再々問 調理室や小会議室などポイントを絞ってデータを集め、改善策を考えるとというよう

なことが必要ではないか？

答 大崎生涯学習課長

今後各館の特色を生かし、地域住民が利用しやすいよう改善をしていきたい。

問 個人や未登録の少数数でも空きがあれば使える仕組みを導入できないか？

答 吉川教育部長

公民館は社会教育施設のため個人貸出はしていない。ただし空き部屋の有効活用は検討する。

再問 「3人以上・市内在住等の条件」「直前まで空きなら可」などで、登録のない小グループの利用を試行してはどうか？

答 大崎生涯学習課長

現行の団体登録は原則10人以上（市内在住・在勤等）。有料貸出の枠もある。ご提案の少人数条件は他市事例も踏まえ研究する。

問 公民館や空き店舗をサードプレイスに整備し、チャレンジショップ等と結びつけて居場所づくりと起業支援を同時に実現できないか？

答 沼田環境経済部長

地域の居場所づくりと起業支援の両立を図る上で有効な取組と認識。商工会と連携した創業等チャレンジ支援補助金などを継続し、関係団体と情報共有し

調査研究する。

再問 起業を学ぶ公民館講座を行い、学びの成果発表として、ワンデー販売体験等を実施できないか？

答 大崎生涯学習課長

現時点で進めていない。今後調査研究する。

社会基盤施設の長寿命化について

問 道路・橋梁・上下水道の長不具合を大きくなる前に見つけ、早期補修していくことが、トータルコスト削減に結びつくと考えが、点検補修の体制はどのようなになっているか？

答 濱野建設部長

道路：市内6地区を月2回パトリール。小規模は即時補修、大規模は記録・共有の上で直営対応や業者発注。令和4年度に路面性状調査を実施。

橋梁：5年に1度の法定点検を継続。令和6年度に長寿命化修繕計画を策定し、計画的・予防的に修繕。

上下水道：水道事業ビジョン・下水道ストックマネジメント計画に基づき点検・修繕を実施。



和田 直子

質問者



問 市民がスマホで写真を送る等、通報をデータ化して効率化できないか？

答 濱野建設部長

国交省の「LINE通報」アプリ運用が開始されたため、市道でも活用できるよう登録を進める。詳細は市HP等で周知していく。



LINE通報 登録はこちら



登録・利用方法は
こちら

一般通告質問 気になるQ&A

『6つの提言の進捗』 について

問 各団体への補助の見直しは？

答 榊原総務部長

活動内容や実績等の調査を行い、地域活性化と補助金の適正化の観点から令和8年度の予算案編成に取り組んでいく。

問 通学路や生活道路の安全確保は？

答 濱野建設部長

通学路を優先に約200mを目途に側溝蓋掛け事業、生活道路は潮来地区の舗装工事を予定。財源については入札差金等の充当を考える。

問 敬老会事業の再構築を

答 村田市民福祉部長

市内全地区の区長に説明、アンケート調査を行った。回答を基に区長会と協議し、高齢者の方々に喜ばれる事業を考えていく。

問 高齢者タクシー事業の利便性向上は？

答 村田市民福祉部長

迎車料金を対象外↓助成対象、一回の利用上限の拡大等の見直しを行う。利用率40%↓70%を見込む。

問 不妊治療への支援は？

答 村田市民福祉部長

県の助成事業に準じて保険適用外の先進医療に要する費用一回につき4万円を上限に助成する。

問 今後の財源確保の取組は？

答 榊原総務部長

具体的には第二世代交付金921.5万円、ネーミングライツ事業100万円をはじめ各種補助金、企業協賛金、助成金事業に着手している。ふるさと納税、企業版ふるさと納税制度の活用も積極的に取り組んでいく。

子育て支援事業
『多子世帯の利用者負担軽減事業』見直しについて

問 子育てにかかる経済的負担軽減が目的の※潮来市独自の事業であるが対象者には条件設定がある。条件の撤廃や見直しを求めるがどうか？

答 原市長

できる限り早期に年齢制限を外せるように取り組んでいきたい。

※小学3年生までに兄弟のいる第二子の保育料を半額に軽減。



潮来市子育てガイドブック 2025



アクセスはこちら

『在宅医療と行政の関わり方』について

問 在宅医療へのニーズの高まりを市はどう捉えているか？

答 村田市民福祉部長

茨城県第8次医療計画、潮来市高齢者福祉計画、介護保険事業計画に基づき今後見込まれる在宅医療の需要増加に向け、地域の実情に応じた在宅医療の体制整備を進めていく。具体的には地域密着型サービスのひとつ定期巡回・随時対応型介護看護事業所を市内に開設している。



介護保険
(わかりやすい
利用の手引き)



質問者 いいじま 飯島 やすひろ 康弘

審議議案と議決結果

議案ピックアップ

一般質問

決算特別委員会

委員会審査

こども議会アンケート

意見書・議員活動

一般通告質問 気になるQ&A

企業誘致について

問 潮来インター周辺は、主要交通の結節点として高いポテンシャルがある。一方、潮来市内でも一番低地にあり、潮来防災ハザードマップでは、浸水災害時には最大1カ月間想定されている。浸水被害区域外にするには、相当の埋め立てと多額の費用を要する。

答 この地勢条件下であっても大きな企業誘致計画を進めるためには、これまでも何度も進言しているように県、ホームタウン5市の連携によって進めるべきである。今年も1,500万円近く、昨年までも既に多額の計画費用を充てている。無駄にしないために地域連携を！見解を伺う。

答 酒井企業立地戦略室長

前川運動公園と新たな「(仮称)潮来市総合運動公園」は包括的に運営することで、利便性と効率性を高めるものと考えている。浸水想定区域の対応については都市計画法などの関係法令に基づき適切にクリアしなければなら

ない大きな課題である。

計画を進めるにあたっては、潮来市単独での整備は考えていない。民間活力の導入を掲げ、現在検討を進めている。

問 潮来行方インター周辺開発では、開発候補地が鳥獣保護区内のため基本的には開発は認められない。新たな開発活用法令として検討している「農村産業法」も開発を抑制する鳥獣保護区域は相容れない。既に1,500万円の計画予算を執行している。法律規制がクリアされなるときは早期に見極める事も必要である。見解を伺う。

答 原市長

議員おっしゃるとおり、法規制がクリアできなければ止めて、違う場所を探すことも検討する。早めに結論が得られるよう取り組む。

小・中学校 学校統合について

問 これまで関係者の皆さんが鋭意の努力をされている。学校の統合時期決定経緯と委員会メンバーの選任方法を伺う。

答 吉川教育部長

第2期学校適正化計画に統合時期が示されている。それを学校ごとの各検討委員会や準備委員会に説明して進めてきた。現在、設置している「中学校一校検討会」の選任は市内4中学校に同数の委員推薦依頼を行い教育委員会が委嘱をしている。

再問 委員の方から「学校統合には地域コミュニティ、個々の価値観や認識の違いがある。行政側は何回やっても限らないと感じてしまうかもしれない。それでも子供たちのために丁寧に取り組んでほしい。これを願っている。」見解を伺う。

答 埴教育長

検討委員会では、真摯に子供たちにとって、どの校地が適切なのか意見・議論を重ねている。各中学校視察やアンケート調査など多くの方の意見を受け止めて、今後のよりよい学校づくりに努める。

潮来市「ふるさと納税」の取り組みを伺う

問 市長も市政報告会で「ふる

さと納税」が鹿行5市の中でビリッケツになった。潮来市は2億7千万で最下位に。巻き返しには!!

答 原市長

もう4、5年くらい前から道の駅に加工場建設を想定していたが、しかし、その財源探しに難しいものがあつた。それでも作らなければならぬと感じている。「ふるさと納税」のために建設するのではなく、鹿行地域の特産品を開発するような加工場について、茨城県を巻き込んで建設が可能かどうか検討し、先手先手でしっかりと対応したい。



いした ゆうじ
石田 裕二

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

アントラーズFCと潮来市で行う9月17日からのふるさと納税を活用したクラウドファンディングプロジェクトについて

問 大まかな内容の説明とプロジェクトに至るまでの経緯を伺う。

答 榊原総務部長

ふるさと納税制度を活用し、アントラーズアカデミーのグラウンド増設及び練習環境の向上を寄付金の使い道にして全国の皆様から寄付を募る。目標金額は5,000万円としており、寄附金額は本プロジェクトで当市が負担した経費を引いた差額分を株式会社鹿島アントラーズFCに渡す。今年度はアントラーズから提案があり、潮来市として2度目の実施をする事となった。

再問 この寄附の返礼品と当市の金銭的なメリットは？

答 河瀬企画政策課長

アントラーズのスペシャルマッチ観戦チケットやオリジナルの応援グッズ、また潮来市の特産品や選手との交流を予定し

ている。アントラーズを活用して潮来市を十分に発信でき、潮来市の返礼品をPRすることもでき、潮来市のふるさと納税に出会うきっかけともなる。

市内の危険な空き家について

問 市内6丁目の中通りにある空き家は建物が傾き非常に危険な状態。子どもたちの通学路でもあり現在の状況を伺う。

答 榊原総務部長

現地を確認後、所有者調査を開始し現地及び書面での調査により判明した関係者それぞれに7月と8月の2回、郵便で空き家管理に係る通知書を発送したところ、残念ながら電話連絡をはじめ連絡がない。引き続き監視して参る。

令和7年8月8日付で不適正な事務処理に係る本市職員を懲戒処分とした。

問 延滞金は35万3,577円、納付すべき金額は幾らで何%の金利が付いて遅延期間はどれくらいだったのか？

答 村田市民福祉部長

令和5年度新型コロナウイルス接種対策費国庫補助金返還金1,519万1,557円、令和5年度新型コロナウイルス接種体制確保事業費国庫補助金返還金4,373万8,000円の合計5,892万9,557円。延滞日数が5月1日～5月20日の20日間で、利率は年利10.95%で合計35万3,577円を延滞金として納付した。

再問 平成27年原市長から潮来市コンプライアンス検証委員会が諮問を受け最終答申を出した。その締めくくりに「潮来市コンプライアンスの推進に関する規定」が平成24年に策定されているが、会議の開催など活動が全く見られない。今後はこれらの規定や法令に基づき常に法令順守について点検をし、公益通報者保護法の有効活用など職員全体にこの思考を早急に根付かせる必要があると結んでいる。そのコンプライアンスの推進に関する会長は副市長であるが、副市長より答弁を願う。

答 庄司副市長

事案というものがその後生じていないため、実施はしていない

いが職員の中において当然法令順守は大事な事。今後さらに気を引き締めてコンプライアンスの方を邁進して参りたい。

クリーンセンター火災のその後について

問 その後の協議は何か動きがあれば伺う。

答 沼田環境経済部長

復旧金額が高額となることから庁内協議の結果、復旧工事を行わないと結論を出した。民間業者へ引き続きごみ処理を委託し潮来クリーンセンターのごみ処理については令和8年8月までに広域ごみ処理を含め方向性を決定して参る。



質問者 小沼 英明



審議議案と議決結果

議案ピックアップ

一般質問

決算特別委員会

委員会審査

こども議会アンケート

意見書・議員活動

一般通告質問 気になるQ&A

空き家対策について

問 近年の空き家並びに特定空家の指定件数の推移を伺う。

答 榊原総務部長

空き家の件数は令和4年度164件、令和5年度202件、令和6年度263件、特定空家指定件数は該当なし。

再問 現に住宅地において害獣が確認されており朽ちた建物をすみかとするばかりか、通学路であつたり子供たちや地域住民に危険にさらし、また、若い世代から嫌忌され、益々周辺地域は過疎化が進行する事になるが如何か。

答 大川総務課長

空き家に関しては苦情などあれば所有者に周知し、空き家・空き地バンクの検証と併せ、さらなる推進に努めて参る。

問 空き家バンクの登録数とホームページの検索数を伺う。

答 酒井企業立地戦略室長

空き家・空き地情報バンクの登録数は令和7年8月末現在、

空き家8件、空き地15件の合計23件、ホームページ閲覧数は令和6年度3,720件、令和7年8月末現在1,550件である。

問 今後どのような対策行っていくのか伺う。

答 榊原総務部長

空き家活用促進策である空き家・空き地バンクの推進と併せ、管理の適正化と管理不全物件の除却の促進を働きかけて参る。

都市公園の整備について

問 幼児・児童向けの遊具増設を求める声にどのように応えて参るのか伺う。

答 濱野建設部長

子育て支援や地域コミュニティ活性化の観点からも重要だと認識しており、遊具の設置に関しては公園の利用状況や地域住民の意見を踏まえ調査研究をして参る。

問 日常的に気軽にボール遊びができる環境整備が必要と考えるが、公園内、或いは近くの空き地の有効活用が図れないもの

か伺う。

答 濱野建設部長

空き地の有効活用については地権者との調整、安全確保、土地賃貸借などの課題もあるので近くの都市公園の有効利用をして頂きたい。

高齢者タクシー利用料金助成事業について

問 従来、年間43,200円の助成があつたが、19,200円減の24,000円となった根拠について伺う。

答 村田市民福祉部長

昨年度の利用実績は41%、平均助成額は年間約17,000円であつた。

タクシー券を300円にした事によりコミュニティバスの共通券化とも併せ利用率が上がるものと考える。

再問 利用率がゼロであつたり、1割にも満たない方もいると推測すると利用率は下回るわけ、家族の支援を得られない高齢者にとっては病院や生活していく上で日常的に必要とし10割、或いはそれ以上利用されて

いる方からすれば実質的に4割減になるが如何か。

答 村田市民福祉部長

今後、利用状況を踏まえ検証されていくものと考ええる。

潮来駅と延方駅の環境整備について

問 ロータリー周辺に公園的な景観として、枯山水や樹木植栽、ベンチ設置、また照明灯増設による犯罪抑制などを含め、にぎわいの創出と活気あるまちづくりを図るべきと考えるが如何か伺う。

答 濱野建設部長

利用者の安全確保の観点からも本来の機能維持に努め、駅周辺の整備を今後行っていきたいと思う。



くろす としゆき
黒須 俊行

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

過疎対策について

問 牛堀地区の芝宿・横須賀は市街化区域だが、インフラが不十分で建物を建てにくい土地がたくさんある。当該地区のインフラ整備についての市の考えを伺う。

答 濱野建設部長

インフラ整備が必要な土地については相談いただければ個別に対応したい。

なめがた地域医療センターの救急救命機能復活について



なめがた地域医療センター

問 さきの行方市長選で、同センターの病院としての機能回復が行方市民の民意である事が示された。医療過疎問題に対し、

国は新たな地域医療構想を掲げている。そのような状況で、同救急救命センターなど病院機能を無くすことは得策だろうか。

国の政策が実施されるまで、

鹿行5市で病院機能維持を図る

選択肢もあるのではないかと

答 村田市民福祉部長

潮来市は※鹿行南部地域病院

群輪番制病院運営費補助金や、

鹿行南部地域夜間救急医療協力

医療機関運営費補助金などで救

急医療の体制確保をしている。

同センターには現在の外来機能を

維持していただく。

※鹿行南部地域：潮来・鹿嶋・神栖

問 現在の同センターの医療

は病院ではなく診療所。必要と

されているのは救急車を受け

入れる施設だ。厚生連からは、

行方市と潮来市の間で協議され

た結果に応じて同センターの一

部を行方市に無償譲渡すると聞

いている。副市長に再度尋ねる

が、2021年9月に永峰副市

長と庄司副市長で会議、さらに

2025年2月には方波見副市

長と庄司副市長と厚生連の稲田

理事で会議をしたという話があ

る。どのような協議をしている

のか？

答 庄司副市長

永峰元副市長から行方市の考

えはこう、という話は聞いたこ

とがある。今年、厚生連の方と

方波見副市長とは、潮来市に

行方市の考えを正式にいただく

ため話合いの場を持った。同セ

ンターに潮来市も出資した状況

もある。行方市には地域医療体

制の確保を依頼している。しか

し、救急医療について、潮来市

は神栖、鹿嶋と連携するのが

ベース。千葉県の協力を考慮し

た医療の在り方を検討するもの

重要と考える。

答 原市長

厚生連より鹿行5市に首長に

対して「救急医療体制の維持が

できない。維持するのであれば

各市で数億の助成金と医師の確

保ができるなら。」と一方的な

説明があったが誰も了承しな

かった。同センターの機能復活

はしてほしいが、現状の厚生連

では復活は不可能だと思う。潮

来市として、市政一般通告質問

の中で行方市のことを議論する

ことは控えたい。

※議場では出資と議論しているが、正しくは負担である。



よしかわ り い ち
吉川 利一
質問者



一般通告質問 気になるQ&A

問 日の出5丁目交差点の危険な状態改善されたか？

答 交差点が分かる電子案内表示板を設置してはどうか？

答 濱野建設部長

現地に合った効果的な看板を設置できればと考えている。

**市長宛に提出した
提言書の日の出蓋掛
けは？**

問 日の出側溝蓋かけ工事の早期再開は？

答 濱野建設部長

通学路などを対象に優先順位をつけ、整備して参る。

防災訓練の大切さを！

問 全国の自治体で広がっている災害時に安否確認を知らせる黄色い小旗の提示を潮来市でも行っている？

答 榊原総務部長

無事な家庭が玄関先や目につきやすい場所に旗を掲示することと安否確認に有効な手法として今後、調査研究を進めていく。

問 ペットも家族の一員！一緒に避難は検討しているか？

答 榊原総務部長

避難に関しても考えなければいけない部分。次期の開催にそういったものまで含めてシミュレートできるのか考えて参りたい。

中学校統合後のスクールバスについて

問 市のスクールバスの対象は授業日のみか？夏季休業中や土日など学校休業日に行われる部活動も対象とするのか？

答 吉川教育部長

近隣市と同様に長期休業中及び土日祝日のスクールバスの運行は想定していないが、今後、部活動地域展開の動向を踏まえて考えていく。

問 学校近くの子供と、遠くの子供で同じ中学校に通っているのに格差が生まれるのはどう検討するか？

答 吉川教育部長

学校までの距離や移動手段は異なる。距離の違いで格差が生まれるので統合準備委員会で協議していく。

障害者の方に優しいまちづくり！市内公共施設の障害者用駐車スペースについて！

問 車椅子や杖についてなくても、障害を持った方々もおられる。そういう方々が遠い駐車場から歩くのは大変。障害者用駐車スペースはラインを引くだけ。優しいまちづくりが大事ではないか？

答 榊原総務部長

議員ご指摘のように、非常に大きな問題。各施設の特性、実態調査を含めて、適切に対応して参りたい。

問 車椅子の方が通りそうな場所のグレーチングを、粗めから細めのグレーチングに改善しては？

答 濱野建設部長

県道の側溝は管理者が県になるので、潮来土木事務所へ相談し、市道に設置してある粗めのグレーチングについては、公共施設の利用状況を見ながら改善していく。

今後、新たに道路を整備する際には、施設の利用者に配慮したグレーチング蓋を選定していきたい。

潮来市のこども達全員が英語を話せるまちづくり！

問 国際交流協定締結をフィリピンと結ぶ予定と聞いた。フィリピンを選んだ理由は？

答 吉川教育部長

フィリピンは英語力が高く、人はとても明るくフレンドリーなので英語力の向上が図れる。県内で同様の取組をしている市町村に問合せたところ、ALTの英語の質や指導力について問題がないことを確認している。

問 会計年度任用職員として契約する予定だが、今までのALTとの違いとメリットは？

答 吉川教育部長

会計年度任用職員として採用することにより、交付税措置が受けられる。安価で現在と同レベル以上の対応が可能。最大のメリットは、現契約との差額分でのオンライン英会話の導入ができる。また、会計年度任用職員となることで市内の認定こども園や市の行事への派遣など、柔軟な英語教育への運用が考えられる。



あべ けいすけ
阿部 慶介

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

潮来市の財政について

問 平成26年度末と令和6年度末の一般会計の地方債残高(元金)、財政調整基金残高及び各指標について伺う。

答 榊原総務部長

	地方債元金	財政調整基金	割合 (10-20%適正)	特定目的基金
平成26年	約122.5億円	約25.7億円	34.8%	約20.4億円
令和6年	約92.7億円	約9.4億円	12.0%	約19.1億円
令和7年	—	約12億円見込	—	—

直近2年分の財政指標

	財政力指数県 平均0.67	経常収支比率 県平均92.6	実質公債比率 18%以下	将来負担比率 350%以下
令和5年	0.48	93.0	10.2	48.3
令和6年	0.48	92.5(改善)	9.7(改善)	38.1(改善)

問 震災前の平成22年度末は約7.5億円だった財政調整基金が平成26年度末には約25.7億円になった要因は？

答 榊原総務部長

平成23～26年度まで日本大震災災

害復旧事業に重点を置き、通常の事業執行が抑制されたことで、毎年決算で繰越金が生じ、それが基金に積立てられたことが要因である。

問 震災が要因で積立てられた財政調整基金を活用したから借金約30億減ったのではないか。今後の財政調整・特別目的基金の活用は？

答 下河財政課長

市民の付託に応えるため、歳出を重視しつつ、市債残高も減少させていく財政運営が行われてきた。その財源を支えたのが財政調整基金である側面もある。今後の基金の活用は、財政調整基金が多額になると、市民サービスに税金が使われていないと見なされたり、国から問題視されたりする可能性があり、今後は標準財政規模の10%～20%という適切な範囲で基金を保有し、特定目的基金は将来を見据えて計画的に確保する方針である。

問 潮来市の財政状態は？

答 下河財政課長

各指標を総括すると、おおむね健全な状態にある。当市が地方交付税に依存している状態は変わりにくく、行財政改革を推進し、歳入確保と歳出削減に努め、持続可能な財政運営を進める。

問 令和7年度予算が前年度比で約7%減、市民生活への影響は？

答 下河財政課長

市民生活に直接影響を及ぼす扶助費に関する事業は休止をしないため影響はない。

問 今まで財政調整基金を繰入れて予算編成し、年度中は減少するが年度末には残高を戻してきた。令和8年度の予算編成方針は？

答 榊原総務部長

現在策定中。これまでの基金の繰入れを見直し、財政の健全化を目指し、不測の事態に備えるため、望ましい水準で財政調整基金を保有していく方針である。

粗大ごみ処理施設修繕か委託か

問 リチウム電池による火災リスク、修繕費用は市の財政に大きな負担になる、修繕費用と今後の方針について伺う。

答 沼田環境経済部長

粗大ごみ処理施設の修繕費用とリチウム電池による火災リスクを考慮し、施設の修繕を行わない方針を決定した。対策後、年間歳出増は15万円。ただし、長期的に委託が保証されているわけではないため、2026年8月を目途に方向性を決

定した後、潮来市全体のごみ処理計画を策定する予定である。

	火災復旧工事	火災対策工事	消費税	合計
修繕費用	6億8,530万円	1億470万円	7,900万円	8億6,900万円

①搬出処理を継続した場合、年間処理委託費	2,883万円
②火災が発生しなかった場合、市の年間処理委託費	2,030万円
③搬出委託費用削減対策年間額	853万円
火災前の費用に加算される年間負担額 ①-②-③	15万円



質問者 かねひら 兼平 直紀



一般通告質問 気になるQ&A

「地域密着型サービス」の支援強化を！

問 「グループホーム」の支援強化の検討は？

答 村田市民福祉部長

グループホームは3施設あり入居されている方は63名。

課題としては、3施設に確認したところ、介護職員などの人材確保と入居者の介護度の重度化、そして物価高騰等による運営コストなどが挙げられるとのことであった。紙おむつや家賃補助の拡充を支援してはどうかという点については、現在グループホームに入居している方への紙おむつや家賃補助に関する事業は実施していないが、利用者の負担軽減や近隣市の状況等を踏まえ、紙おむつについては、来年度から支援できるような制度改定に向けて準備して参りたいと考えている。

「ひきこもり支援」の対策充実を！

問 相談しやすい環境整備の取り組みは？

答 村田市民福祉部長

本市ではひきこもりに特化した窓口の設置はないが、社会福祉課内の「障がい者基幹相談支援センター」で障害者手帳のあるなしにかかわらず、心配事などの相談を随時受け付けている。

また、かすみ保健福祉センターでは、「こころの健康相談」として精神科専門医による相談窓口を年6回実施しているほか、随時保健師が相談に対応している。

関係機関との連携体制においては、潮来保健所が主催する鹿行管内ひきこもり支援推進連絡会議などの中で、情報の共有を行いながら、ひきこもりの適切な支援につながるよう努めている。

「津軽河岸あと広場」の利活用を！

問 多くの市民が利用できるよう検討は？

答 沼田環境経済部長

石の蔵は、株式会社いたこ主催によるあやめまつりや、潮来祇園祭禮時の休憩スペース運営、まこも織り教室、鹿島アン

トラース戦のパブリックビューイング、潮来祇園祭禮限定のビアガーデン、クリスマスなどの季節のイベントなどの開催、そのほかにも個人、団体等の利用による各種体験教室や謝恩会、会議、発表会などの利用があった。また、昨年は潮来お祭り委員会主催のおまつりフェスタの利用があり、多くの方にご来場いただいた。

引き続き、多くの方に石の蔵や水郷旧家磯山邸を含む津軽河岸あと広場を地域のコミュニティの場としてもご利用いただき、観光拠点のにぎわいにつなげていきたい。

「リチウムイオン電池・小型家電」の分別・回収強化を！

問 今後の取り組み強化は？

答 沼田環境経済部長

市役所や公民館などの公共施設へ設置したリチウムイオン電池やニッカド電池等の回収缶を設置し、回収を進めている。そのほかにも8月25日現在では、民間商業施設ショッピングプラザ・ラ・ルー様のご協力をい

ただき、同じ回収缶を設置している。

市内小学校の4年生が毎年、潮来クリーンセンターの見学をしていることから、見学の過程でリチウムイオン電池の分別の重要性の説明や、学校などへの出前講座の実施及び商工会を通じて各事業者への周知を進めて参りたいと考えている。そのほか、広報いたこへのごみ分別の特集や、市ホームページへリチウムイオン電池を使用している小型家電についてイラストなどをを用いて掲載することや、現在見直しを行っている分別ポスターへの掲載により理解を深めていただけるよう進めている。



ひら た けんぞう
平田 健三

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

**牛堀中と潮来一中の
統合において不平等は
ないか**

問 スクールバスの利用料月額
1,000円について牛堀中保
護者の負担増が不平等にはな
らないか伺う。

答 吉川教育部長
今回に限らず利用を希望され
る方には月額1,000円のご
負担をいただいている。バスで
登校できる環境にもなるので、
不平等ではなく、利便性や安全
性が向上するものと考えてい
る。

問 バス代は無料にならないの
か？

答 吉川教育部長
牛堀中と潮来一中の統合によ
るスクールバスにおいて、令和
8年度の試算として約2,15
8万円の支出を見込んでいる。
ご家庭からの負担は約86万
円。市としては96%以上の補助
をすることになる。これ以上の
市の負担については考えていな
い。

**クリーンセンター
の火災から7か月が
過ぎた現在**

問 令和4年1月10日に発生し
た1回目の火災の修理金額は約
1,500万円。今回の修理額
(見積もり)はいくらか？

答 沼田環境経済部長
火災復旧工事が6億8,53
0万円、火災対策工事が1億
470万円、合計で7億9,00
0万円。これに消費税7,900
万円、合計で8億6,900万円。

問 見積を踏まえ現段階での方
向性を伺う。

答 安藤環境課長
結果的に、金額が過大になっ
たために、今回は直さないとい
うような報告をさせていただい
た。

潮来市のクリーンセンターの
現状を鑑みると、築34年たつ施
設であり、今回の火災が起きた
粗大ごみ処理施設だけではな
く、ほかの設備も併せ、全体的
なごみ処理について、そろそろ
方向性を決めなければならな
いと考えている。

問 平成30年7月、潮来市の離
脱により広域ごみ処理施設計
画が破綻となったわけだが、現
在の状況を鑑みて、離脱の判断
は本当に正しかったのか？

答 原市長

当時の判断ということだが、
設置場所が決まらず、これは潮
来市としては3市（鉾田、行
方、潮来）のごみ処理建設は不
可能という判断で、この3市で
やるごみ処理の建設からは外さ
せていただいた。鹿行5市の市
長に承認をいただいて、鹿嶋、
神栖のほうに入れさせていただ
きたいと、その当時決断したが
叶わなかった。

当時ある一定の改修をしなけ
ればごみ処理施設が止まってし
まう部分もあったので、はっき
りさせないと修繕ができず、そ
ういう判断で多少修繕をし、今
延命をしているところである。

問 今後のごみ処理施設である
が、行方市と潮来市で新施設を
計画する考えはあるか？

答 原市長
行方市、鹿嶋市、神栖市とし
て利根川を挟んで香取市も含め
て、一番潮来市にとってメリッ
トになるのは、どこだというこ
とを来年8月までに議会にも相
談しながら進めていきたい。

子ども食堂について

問 全国的にも広がりを見せて
いる子ども食堂であるが、市と

しての関わりについて考えを伺
う。

答 村田市民福祉部長
活動の場所として地区公民館
等を利用いただいているほか、
市の広報紙や社協広報誌の「き
ずな」、ホームページ、学校や
こども園へのチラシの配布等
により子ども食堂の普及啓発、活
動の周知について協力をさせて
いただいている。

再問 今後、教育委員会や社会
福祉課、子育て支援課等、ネッ
トワークを取っていく必要性が
あると思うがどうか？

答 村田市民福祉部長
子育て世代の方に情報が届く
ように子育て支援課で開設して
いるホームページ
等、今後情報を載せ
ていくようなことも
検討していきたい。



質問者 ささき 徹 佐々木





9月17～18日の2日間で決算特別委員会を開催し、本委員会に付託された案件4件を総務部、建設部、教育部、市民福祉部、環境経済部の部門ごとに審査しました。

適正に予算が執行されているか、期待した行政効果が得られているか、さらには今後改善を要する点はないかなど、慎重に審議を行いました。



議員からの質疑

ここが聞きたい！

総 務 部

■AI-OCR導入支援業務委託 638,000円

■AI電話24時間自動応答システム導入支援
業務委託 495,000円

問 事業内容と費用対効果を伺う。

答 AI-OCRは、導入前の約3割の削減ができた。
後期高齢者医療の還付申請書、介護認定調査書、
小規模耕地契約希望者登録申請書、区長報告書、
タクシー券利用状況書の読み取り業務を実施。
AI電話24時間自動応答システム導入支援業務委託について、稼働時間は24時間で、対応時間は合計17時間52分。

- ・あやめまつり 14日間、437人、694件、17時間31分
- ・家庭ごみ分別 8日間、13人、13件、21分

■地域公共交通補助金35,581,000円

問 補助率・市の負担額を伺う。

答 <神宮あやめ白帆ライン>

運行経費総額 52,727,887円

国庫補助 10,032,750円

運賃収入を差し引き、潮来市負担分として
23,233,000円を運行業者に補助

<鹿行北浦ライン>

運行経費総額 34,070,589円

国庫補助 7,780,000円

運賃収入を差し引き、潮来市負担分として
12,348,000円を運行業者に補助

支出額は35,581,000円であるが、特別交付税により80%の措置を想定しているため、実質負担額は20%にあたる7,116,200円である。

建 設 部

■歳入 駐車場使用料45,631,777円

問 バスターミナルの駐車料金について、駐車場を増設し、当初の計画目標を達成できているのか。

答 平成29年度に実施した利用者へのアンケート調査・実態調査により、日曜日のピーク時間帯の駐車時を基に、395台を整備した。令和6年度の利用実績は、日曜日ピーク時の1日平均は320台であった。駐車計画台数に対して約8割の利用率となっている。以前は満車状態が頻発していたが、拡張によって満車の問題は解消された。

■歳出 土木費 予算額 (2,351,437,000円) に対して
支出済額 (1,729,035,747円) の執行割合について

問 執行割合が悪くなっている要因を伺う。

答 前川運動公園等の多額の繰越費があるため、前年までと比べ執行率が低くなっている。

■道路橋梁費 不用額 64,874,769円

問 内容について伺う。

答 道路橋梁総務費、道路維持費、道路新設改良費、日の出地区街路液状化対策事業費の合算の不用額である。入札の差金、設計の内容の精査、消耗品や修繕費等を合算したものである。

教 育 部

■公民館費 委託料 不用額3,947,453円

問 内容を伺う。

答 公民館の施設管理委託で、6館分のシルバー人材センターへの管理委託である。臨時休館や夜間の使用がない場合に実働が減になる。
当初予算は26,433,000円を計上したが、21,860,998円の支出となり、4,572,002円の不用額となった。

■図書館事業について

問 5年前と比較すると、来館者数が大きく減少している。令和元年度は209,281人だったのに対し、令和6年度は105,033人と半減している。コロナ禍の影響もあると考えられるが、この状況に

ついてどの様に分析しているのか伺う。

答 指定管理者である委託先は、常に新しい事業を展開しており、図書もAV資料についても最新のものを取り入れている。模索しながら積極的に取り組んでおり、現状でも一定の効果があると考えている。

再問 図書離れなど社会的要因もあるとはいえ、来館者数が半減しているのは事実である。今後は視点を変えた取り組みも必要なのではないか。

答 コロナ禍前の水準にはまだ戻っていないが、新たな利用者や近隣地域からの来館者が増えている。また、子ども向け講座やイベントにも力を入れており、市内外から来ていただけるような工夫を続けている。

市 民 福 祉 部

■証明書コンビニ交付手数料653,562円

問 何名の利用があったのか。

答 1件あたり117円であり、延べ5,586件の利用があった。コンビニ交付が導入される前は、これらの証明書は市役所窓口で取得されていたものであり、その分、職員の事務負担の軽減および市民の利便性向上に繋がっている。

■認定こども園費 負担金 不用額23,147,603円 補助金 保育補助者雇上強化事業補助金

問 予算では1,800万円あったが、決算では320万円

である。保育士のサポートと予算時に説明を受けたが、サポートができなかったのか。

答 市内認定こども園8園分の基準額で予算計上していた。補助率はいいが、補助要件があり次のとおりとなっている。

- ・令和6年度から雇用した方
- ・事前に研修を受講
- ・将来的に保育士の資格を取ることを目指している方 など

こういった条件があったため、実際に利用できた園は2園であった。そのため不用額が多く出た。

環 境 経 済 部

■指定ゴミ袋製造販売業務委託28,092,427円

問 内容を伺う。

答 袋の作成・販売を市委託業者に委託している。内容は袋の製造と小売り、納品業務を一括して委託している。
昨年度末に、ゴミ袋が今年度値上げする前に買い占めがあり、緑と黄色の袋が想定より多く売れた。

再問 予算はもっと多くあったが、決算では減っているのはどのように解釈するのか。

答 契約するときの差額と、計画していた枚数に差が出たため。追加注文しなかった理由については、例年では在庫が多くあるため、ゴミ袋が不足するとは想定していなかった。発注しても

4ヶ月のタイムラグがあるため、増刷しても間に合わなかった。そのため不用額となった。

■補助金 起業支援補助金2,250,000円

問 内容を伺う。

答 1,650,000円は商工会へ起業支援関係のための補助金を交付している。
600,000円は市で行う起業する方への創業者支援補助金としている。

再問 実際に市内に起業した人がいたのか伺う。

答 市の補助および商工会の補助を受けて創業した件数は令和6年度で3件である。



委員会審査

審議結果については議会最終日に各委員長が報告しました。

9/16 教育福祉経済委員会

付託された案件

条例制定 2件、条例改正 2件
補正予算 4件、請願 2件

主な質疑

令和7年度潮来市一般会計補正予算(第2号)
〔所管科目〕

問 繰入金 基金繰入金

太陽の恵み基金繰入金4,000千円
基金が教育分野に使われている事業はどこにあたるのか伺う。

答 太陽の恵み基金繰入金は、歳出の英語指導助手配置事業425万6,000円のうち、400万円に充当される予定である。

問 教育費 学校管理費 工事請負費
潮来第一中学校保健室空調機更新工事
1,231千円
現状について伺う。

答 老朽化が原因である。風は出てくるが、基板の交換ができないため更新工事となった。

問 給食食材費高騰対策事業補助金1,148千円
内容を伺う。

答 私立認定こども園8園、7月現在児童一人2,000円を補助するものである。

所管に関する質問

問 敬老のお祝いについて、補助金なしで各自治体独自で行っているところもある。来年度補助金の検討をさせていただきたいがいかがか。

答 本年度は記念品を送付する。様々な意見が寄せられていることから、区長会においても意見の取りまとめをお願いしている。

問 イノシシ対策について、農作物被害はあるが、人的被害はあるのか伺う。

答 人的被害はない。近隣市でも聞いていない。

再問 イノシシ被害が増える中、早期対応が必要である。罾猟の免許取得に対する補助金の交付は考えられているのか伺う。

答 来年度予算に関わるため、周辺市町村の動向を見ながら対応を検討していく。

9/12 総務建設委員会

付託された案件

条例改正 2件
補正予算 2件

主な質疑

潮来市都市公園条例の一部改正について

問 各団体や区の行事で、公園で火気を使う場合は届け出をし、認可が下りれば使えるということでしょうか。

答 たき火、野営、炊さんの禁止事項の内容については、区の催しで実施する上で行為許可申請をしていただく許可案件となる。

再問 火を使うことは火災の原因だったり、近隣住民の不安や苦情があったり、火が怖いといったことを正式に対処しようという目的かと思う。理由が明確にあるとよろしいかと思うがいかがか。

答 条例に追加された背景は、議員指摘のとおり公園の安全な利用を確保するためである。これまで、公園内で焚火や花火などの火気使用が行われ、地域住民からの通報が寄せられていた。条例化していないものは規制が難しく、警察からもご意見をいただいている。

所管に関する質問

問 ネーミングライツについて、前川運動公園は、プールも野球場もすべてが前川運動公園と通称しているため、市民プールも名前が変わるのか。

答 前川運動公園がSmile Sports Park（すまいるスポーツパーク）となり、その中のプールとなる。

問 あやめ橋周辺の土地の活用について伺う。

答 茨城県で、今年度中に管理用通路の建設工事を実施する予定であると伺っている。また、現地では一部草が繁茂している状況を踏まえ、速やかに潮来土木事務所へ対応を依頼した。あやめ園においては、今後イベントの開催が予定されていることから、その前に草刈りを行い、園内を綺麗な状態に整えていく。利活用の方針については、決定次第、随時報告する。

8月8日開催

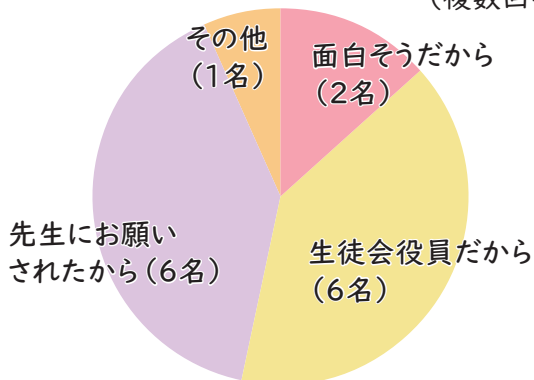
こども議会



たくさんの感想をいただきました！一部をご紹介します。

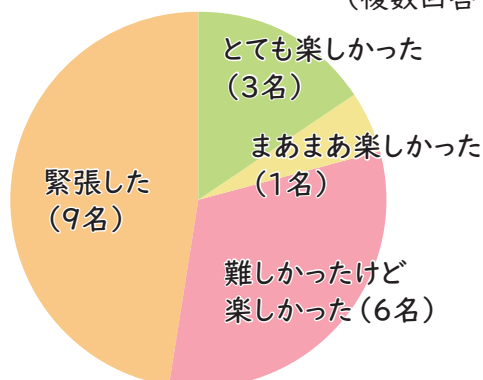
Q1 こども議会に参加した理由は？

(複数回答可)



Q2 こども議会に参加してみてどうでしたか？

(複数回答可)



Q3 こども議会の感想は？

- ・質問をするために話を短時間でまとめて再質問する事が難しかったです。
- ・議員さんや子供議員さんと交流することができ、楽しかったです。
- ・初めて議場に入り、本格的な場所でこども議会をすることができてとても良い経験になったと思いました。今まではあまり市議会などについて自分から知ろうと思う機会がなかったけど、子ども議会が市議会などの、自分たちの市についての話し合いなどに興味を持つきっかけになりました。
- ・人前に立って自分の意見を発信することはとても緊張しましたが、質問を通して自分の思いや考えを市に伝えられることができて良かったです。また、自分だけじゃなく、他の人の質問を通して色々な回答があり、潮来市について詳しく知ることができたので良かったです。
- ・質問したことや実現してほしいこと、伝えたいことが大人の人たちに伝えられるという滅多にできないことができてとてもいい経験になりました。
- ・最初は、初めて議場に入るのが議員さんとして、と言うことに緊張や不安の気持ちがありました。ですが、同級生の議長や議員さんの堂々とした姿を見て、自分も精一杯意見を言うことができて良かったです。
- ・市長さんをはじめとするたくさんの方々に直接質問する機会はなかなかないからとても緊張しました。ですが、議長をしている時、みんなが真剣に質疑応答をしているところを見て、潮来市がもっとより良くなるんだろうなと思うと、楽しむことができました。
- ・みんなの話をしっかり聞いたり、たくさんの方の前ではなしたりするのは緊張したし、いい姿勢でいるのも腰が痛くて大変だったけど、この経験ができたことはすごいことだと思うので、楽しかった。
- ・礼などの動作や普段使わない言葉があったりして難しかった。
- ・議会が始まってからは、市長や教育長など大勢の人に見られながら発言をするのは凄く緊張した。リハーサルはあったものの、どのように振る舞えばよいか多少混乱してしまうことがあった。また、他校の生徒たちの意見から、今まで自分が気づかなかった視点に気づくことが出来た。この経験を今後の学校生活に生かし、自分の意見をはっきり言えるような人になりたいと思う。

アンケートにご協力いただいたこども議員の皆さん、ありがとうございました！

議員全員の賛同により、第3回定例会にて発議し、国に意見書を提出することが可決されました。
この2件の意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、潮来市議会として提出します。

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・厚生労働大臣・
孤独孤立対策担当大臣・財務大臣

ひきこもり基本法の制定を求める意見書

内閣府が2023年3月に公表した「子ども・若者の意識と生活に関する調査」によると、ひきこもり状態にある人は、15歳から64歳までの年齢層の約2%、146万人に及ぶと推計されており、幅広い世代のニーズに対応した支援が求められている。

また、KHJ全国ひきこもり家族会連合会の調査などによると、ひきこもり状態の人のうち40代と50代が全体の4割を占めているほか、ひきこもり期間が10年以上となるケースが最も多いなど、ひきこもりの高齢化や長期化が進んでおり、80代の親が50代の子を支える、いわゆる「8050問題」をはじめ大きな社会問題となっている。

ひきこもり支援に関係した法整備については、2010年に施行された「子ども・若者育成支援推進法」があるが、対象が40歳未満という若者世代に限られており、また2015年に施行された「生活困窮者自立支援法」は対象を「現に経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」に限定していることから、それぞれの法の隙間で支援を受けることができないケースが生じている現状がある。

また、国においては、ひきこもり支援の核として、2022年度から、相談支援・居場所づくり・ネットワークづくりを一体的に実施する「ひきこもり支援ステーション事業」を開始したものの、実施は一部の市町村にとどまっている。

このような状況を踏まえ、ひきこもり状態にあるすべての世代の人を支援対象とするとともに、必要な施策や支援体制等を明文化し、ひきこもりの人が全国どこでも必要な支援を受けられるよう国に対して、ひきこもり支援基本法の制定を強く要望する。下記に、その要望の基本を提示する。

記

1. ひきこもり状態にある当事者、それを抱える家族に対して、当該者のニーズに応えた寄り添い型の支援体制を整えること。
2. 「子ども・若者育成支援推進法」「生活困窮者自立支援法」を柔軟に運用し、ひきこもり状態の人への具体的な支援が届くようにすること。
3. 当面、厚労省「ひきこもり支援推進事業」を全国の自治体が法的義務として受け止め取り組めるようにすること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関への意見書を提出いたします。

令和7年9月24日
茨城県潮来市議会

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準は2025年度までに35人に引き下げられました。また、中学校においては2026年度から引き下げる方針となっています。今後は、高等学校での早期実施と、きめ細かい教育をすすめるために、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もあるが、自治体間に教育格差が生じることは大きな問題です。子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善におけた財源保障をし、ゆたかな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持、さらには国庫負担率2分の1への復元が必要です。

今国会では、学校の働き方改革の推進と教員の処遇改善をはかるとして、給特法等の一部改正法案が国会に提出されています。法案では、学校の働き方改革について、自治体での体制整備がはかれるものの、「業務の3分類」をはじめ実行は自治体ごとの対応となっています。確実な推進のためには、国による財源や人の配置などの支援が不可欠です。

こうした観点から、国会及び政府におかれましては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政をすすめることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など、教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。
3. 自治体の実効性のある働き方改革を実行するために必要な予算措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

令和7年9月24日
茨城県潮来市議会

議員活動

第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会

- 会 場 兵庫県立円山川公苑特設会場
- 開催日 令和7年9月27日（土）～28日（日）
- 内 容 本大会は、ボート競技を通じて参加市町村住民の健康増進と、競技の普及・発展を目指すものです。
潮来市議会チームは惜しくも予選4位という結果となりましたが、白熱したレースが繰り広げられました。
水面をかける熱戦と心をつなぐ交流のひとつときが、地域の絆として水上にしっかりと刻まれました。
ご参加・ご協力いただきましたみなさま、本当にお疲れ様でした！





潮来市議会だより「みらい」No.200
発行日：令和7年10月23日

■発行責任者：議会議員 小峰 進 ■〒311-2493 茨城県潮来市社626 ■gikai@city.itako.lg.jp
■編集者：広報編集委員会 ■TEL 0299-63-1111 ■FAX 0299-77-9823



NEXT

次の定例会は
12月2日火
開会予定

会期日程は、ホームページをご覧ください。

傍聴してみませんか？

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひお越しください。

開催日当日、2階総務課で受付しています。

※基本的な感染症対策にご協力をお願いいたします。

動画でみる！ 市議会

あなたの住むまちで何が話し合われているのか、気になりますか？
会議の様子をライブ配信（生中継）・録画配信しています。スマートフォンやタブレットからもご視聴いただけます。ホームページからアクセスしてください。



▲動画サイト



今を担う私たちのために
未来を担う子どもたちのために

Public Relations

パブリックリレーションズ

本来の意味は
公共の・公衆の良好な
関係づくり・結びつき

親しまれる議会だよりをめざし「みらい」
の紙面づくりに取り組んでまいります。

議会を読もう

議会だよりは、年4回定例会（3月、6月、9月、12月）後の4月、7月、10月、1月に発行します。

各区で配布されたり、市内のコンビニ、銀行、公共施設（図書館や公民館）にもございますので、ぜひご覧ください。

表紙の説明

第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会

9月27日～28日に兵庫県豊岡市において、第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会が開催され、潮来市からは市議会をはじめ5クルーが参加しました。出場クルー：部長・課長、age4567、ソフバ!!、鹿行広域事務組合消防本部、あやめ（市議会）ボート競技を超えて地域間の交流が深まり、スポーツ・経済・文化を通じた新たな繋がりが生まれました。

編集後記

おかげさまで市議会だより『みらい』は200号という節目を迎えました。日頃のご愛読と温かな応援に、心より感謝申し上げます。

今号は決算議会を中心にお伝えしつつ、市報と重複する内容のうち歳入歳入のグラフ等は割愛し、その分、先日のごども議会の参加者アンケートを特集としてご紹介しました。こども議員の素直でまっすぐな言葉の数々から多くの気づきと元気をいただくとともに、議会との距離が一步縮まった手応えも確かに感じています。

これからも、市民に身近でわかりやすい議会への橋渡し役として、タイムリーでわかりやすい情報や特集、読みやすい紙面づくりに一層努めてまいります。今後とも『みらい』をよろしく願っています。

広報編集委員長 和田 直子

議会広報 編集委員会

委員長	和田 直子
副委員長	吉川 利一
委員	黒須 俊行
	鵜田 正信
	志村 一
	兼平 直紀

潮来市議会

検索

UD FONT

市議会HP

